

2023 年度

NPO 法人松江市手をつなぐ育成会の活動を報告します

■会員の現状と増減

| | 2023 年度末 | 増減 |
|---------|----------|-----|
| 本人部会 | 132 | ▲10 |
| つどい | 44 | ▲2 |
| みどり | 62 | ▲2 |
| サークル | 26 | ▲6 |
| 幼児・学校部会 | 36 | 1 |
| 成年部会 | 75 | ▲3 |
| 支援者部会 | 7 | 0 |
| 正会員小計 | 250 | ▲12 |
| 賛助会員 | 69 | 4 |
| 個人 | 57 | 4 |
| 団体 | 12 | 0 |
| 会員合計 | 319 | ▲8 |

ポップサーカスのすてきなショーに拍手を送る本人部会の仲間たち。久しぶりのイベントをおおいに楽しみました。(写真右)

コロナがおさまり本会の活動も日常を取りもどしています。

しかし、コロナ禍での活動自粛の中で生活のリズムが変化したのか、脱会者が増えました。一方で活動再開に伴い新たな仲間も増えていて、今年度は多くの新しい仲間を迎えることができそうです。



■法人全体の活動報告

手をつなぐ育成会は、知的障害（知的発達症）がある本人やその家族の「困りごと」「不安」や「思い」「夢」などを広く知ってもらい、本人たちが過ごしやすい社会を目指して活動しています。その一環として、松江市議との話し合いも初めて行いました。

「第 14 回全国権利擁護セミナー in 松江『性を考える』」を 11 月 7 日、くにびきメッセで開催しました。全国各地へ生配信し、会場には島大生も多く参加しました。

島根大学人間科学部・京研究室との共催事業として 13 年目を迎える「いいともおやとも子育て支援講座」を、2023 年度も計 7 回開催し、のべ 122 名が参加しています。

2003 年度から松江市教育委員会の委託事業として行っている「友遊事業（夏休みの子ども支援活動）」を実施し、2023 年度は中央小、母衣小で 29 人、のべ 319 名が参加しています。

2023 年度 2 学期から、県立松江養護学校での「朝の預り事業」を島根県教育委員会からの委託で実施しています。小中学生 10 名を 128 日間、のべ 1,084 人を、のべ 725 人のスタッフと担当役員で預りました。（なお、この事業の受託は、2024 年度限りです。）

昨年度は新たな試みとして「松江市議会議員との意見交換会」を実施し、7 名の議員の方に参加いただきました。障害児者を取り巻く環境や育成会活動をもっと知って欲しい、もっと伝えていかなければならないと強く感じました。今年度も実施したいと考えています。

その他、松江市警察署生活安全課や松江市障がい者福祉課、松江市子ども子育て部、保健師との意見交換会を実施しています。松江市障がい者福祉課との意見交換会には、松江養護学校 PTA のみなさんも参加いただきました。

また、プチさくらんぼ会（ダウン症親子交流会）、あじさいの会（県自閉症協会松江支部）との協働や、島根大学の「知的に障害のある人のオープンカレッジ」の共催、ペアレントメンター養成・活動への協力などに取り組みました。

■本人部会（支援者部会）の活動報告

コロナの感染状況に注意しつつ、創意工夫をこらしてたくさんの活動を実施しました。

| 内容 | | 実施日/会場/詳細 | 参加者数 |
|---------|------------------|--|---------------------------------|
| つどい | 定例総会 | 4/23 (日) 福祉センター | 本人 25名 (他 12名) |
| | 日帰り旅行 | 9/24 (日) 松江フォーゲルパーク | 本人 21名 (他 9名) |
| | 日帰りミニ遠足 | 8/27 (日) ポップサーカス | 本人 33名 (他 9名) |
| | スポーツ活動 | 6/25 (日) しんじ湖ボウル/ボウリング | 本人 19名 (他 8名) |
| | 勉強会 | 11/19 (水) スマホについて | 本人 15名 (他 6名) |
| みどり | 日帰りミニ遠足 | 7/23 (日) ポップサーカス | 本人 29名 (他 28名) |
| | スポーツ活動 | 6/11 (日) しんじ湖ボウル/ボウリング | 本人 21名 (他 19名) |
| | 日帰りバス旅行 | 10/15 (日) とっとり花回廊、鬼太郎ロード | 本人 27名 (他 25名) |
| サークル | スポーツ | ソフトボール | 本人 51名 (他 12名) |
| | | 卓球 | 本人 84名 (他 36名) |
| | | バドミントン | 本人 51名 (他 36名) |
| | 県大会 | 5月卓球 (本人 13名)、12月バドミントン (同 5名) 参加 | |
| | 手芸 | 計 9 回実施/総合福祉センター | 本人 53名 (他 34名) |
| | 踊りの会 | 計 10 回実施/総合福祉センター | 本人 87名 (他 33名) |
| | 歌の会 | 計 12 回実施/総合福祉センター | 本人 100名 (他 39名) |
| どじょうすくい | 計 6 回実施/総合福祉センター | 本人 37名 (他 17名) | |
| & | 3B 体操 テニス | 計 9 回実施/いきいきプラザ | 本人 106名 (他 63) 本人 90名 (他 69) |
| 仲間の広場新聞 | | 12月号 150部発行 3月号 300部発行 編集会議：5回開催 | 本人 19名 (他 10) |

※表記の「他」は、ボランティア・ヘルパー等本人以外の参加者数。
※サークル・編集会議の人数は「のべ」参加者数です。



「仲間の広場新聞」の編集に取り組む仲間たち（写真上）とカラーで刷り上がった新聞（左）

日帰りバス旅行で「とっとり花回廊」へ（写真右）
「スマホ」勉強会、熱心に聞き入る（写真下）



■幼児学校部会の活動報告

親子活動（12/3、21名参加）や施設見学会（10/17、5名参加）などを実施しています。会報「でんでんむしだより」を4回、計2,100部発行・配布しています。

■成年部会の活動報告

施設見学（2回、計20名参加）や研修会（2回、のべ19名参加）を実施しています。会報「青空」を3回、計434部発行・配布しています。

■その他の活動報告

松江市や松江保健所、松江市教育委員会、松江市社会福祉協議会の各種委員会へ委員を、のべ10名派遣しています。

■2023年度の収支報告

| | |
|--------|-----------|
| 【収入】 | 6,794,200 |
| 会費・寄付金 | 559,800 |
| 助成金 | 1,430,000 |
| その他 | 4,804,400 |
| 【支出】 | 6,336,853 |
| 事業費 | 6,188,164 |
| 管理費 | 148,689 |
| 【収支】 | 457,347 |

昨年度は、新規の受託事業があったため収入額は大幅に増えていますが、その分事業支出額も増えていきます。会の屋台骨である会費・寄付金収入は微減です。特に成年部、幼児学校部の会員が減少傾向で、寄付金も期待したほど集まっていません。

この秋には郵便料金の大幅な値上げが予定されています、活動をより充実させるためには、今まで以上に会費・寄付金を集める必要があります。引き続きご協力をお願いします。

■本会の役員（2024-25年度）

| | | |
|------|--------|----------------------|
| 代表理事 | 武田 信子 | いいともおやとも担当 受託事業担当 |
| 代表理事 | 柿木 みどり | 幼児・学校部会担当 |
| 代表理事 | 宍道 京子 | 幼児・学校部会担当 |
| 理事 | 下瀬 民子 | 事務局長 |
| 理事 | 高橋 尚志 | 会計担当 |
| 理事 | 中田 道子 | 本人部担当 |
| 理事 | 浜崎 真理子 | 本人部担当 |
| 理事 | 平野 秀子 | 成年部担当 |
| 理事 | 三島 ハルエ | 成年部担当 |
| 監事 | 井戸内 義文 | |
| 監事 | 寺本 敏徳 | |

■本人部会（2023-24年度）

| | | |
|------|-----|-------|
| 本人部会 | 会長 | 殿河 直裕 |
| | 副会長 | 森下 和人 |
| | | 野津 啓子 |

本人部会が作った新聞「仲間の広場新聞」や育成会の活動は、NPO法人松江市手をつなぐ育成会のホームページで見ることができます。

<https://www.matsue-ikuseikai.com>

又は「松江市手をつなぐ育成会」で検索してください。

【報告】松江市手をつなぐ育成会は、5月開催の第1回理事会において「島根県手をつなぐ育成会からの脱会」を決議しました。県育成会の運営が、本来あるべき「自由で民主的な議論と総意」によってなされない事案が連続して発生し、本会からのその指摘にも真摯に対応していただけないためです。なお、本会の活動は、今までどおり何の支障もなく継続しています。

2024年度のおもな活動計画について

■法人全体の活動計画

元日に起きた能登半島地震は人ごとではありません。当会より救援金を送っています。また、大地震が起こるたびに、ではありますが、今年度も3回目の避難所体験（宿泊）を、8/24-25 松江養護学校体育館で実施します。※関心のある方はご連絡ください。

また、昨年は開催できなかった「おんぼら おんがくかい」を、8/4（日）10時半から福祉センター（千鳥町）で開催します。「リウニーレ」サククス四重奏などを予定しています。※詳細は後日、チラシや本会ホームページでお知らせします。

■本人部会（支援者部会）の活動計画

今年度は、恒例の「日帰りバス旅行」などのほかに新たに「趣味活動」や「ミニ発表会」を計画しています。また、コロナの影響で活動できなかった「料理教室」と「クッキングクラブ」も再開に向けて準備を進めています。

■幼児学校部会・成年部会の活動計画

障害のある子を育てる親は不安なことがいっぱいあります。その中でもずっと続く不安は将来のことです。それを軽減するための活動を「施設見学」「研修会」「親子活動」を中心に取り組みます。